



# SPRING HILL NEWS LETTER

## 最近、ハッとした言葉

タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE」等の広告を手がけているクリエイティブディレクター箭内道彦さんの特別講演を聴いてきました。そこでの印象的な話を1つ。名古屋で開催されていたため、名古屋の印象等から入り、徐々に広告の話に。そこで話題は「コピーライターとは？」になりました。広告の文言を書く職業だと思いますが、ライターとの違いは正直なところよくわかりません。それを箭内さんは、ある事例を元に、わかりやすく説明してくれました。その事例というのが2000年に手がけたauのCM。当時、世の中は17歳の少年の殺傷事件が社会問題になっていました。箭内さんは、CMでケータイのユーザーでもある「17歳」を応援するようなメッセージを伝えたいと考え、「頑張れ17歳」という言葉を考えたそうです。ただ、「頑張れ17歳」では弱い。そこで、その言葉を持ち、大御所コピーライターの秋山晶さんのところにいき、コピーを依頼。考え出されたフレーズが、次のフレーズでした。「ふつうの17歳なんか、どこにもいない」。当たり前と言えば当たりの話ですが、私はハッしました。ただ受け取り方は、人それぞれ。みなさんは、どうお感じになりましたか。こういうことを書けるのが、コピーライターだということでした。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

## 編集長「梶田」のつぶやき・・・

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

数か月前にサッカーのワールドカップがありましたよね？皆さんはサッカーはお好きですか？私はサッカーが好きで、縁あってご存知の通り、ギラヴァンツ北九州のスポンサー権株主をしております。（現在絶賛J3最下位を独走中・・・）まあギラヴァンツには頑張ってもらわないとって所は置いて

TVダイジェストを見ればいいじゃん！



おいて。今回は（今回も？）、微妙な時差の影響で、うまい事試合を見る事が難しかったですよ？0:00開始とか2:00開始とかでしたよね、半分くらいが・・・。当然日本の試合は頑張って見たんですが（乾、ゴラッソー）、他の試合はそこまでのモチベーションもなく見てないんですよ。ただ、サッカー好きとしては、やっぱりトーナメントの試合は気になるわけなんです。って、結局はその結果ってタイムリーに知る事はなく、結局「ワールドカップ特集」みたいなやつダイジェストを見る事になるんですね。私の妻も、私がサッカーの試合を見る事を理解していて、その時は私がテレビを独占し、たまに一緒に見るんですね。すると、「ねえ、まだ点入らないの？」って言うてくるんです。いやいや、だから、点入れるためにみんな頑張ってるんじゃない。って話ですよ？すると、「なんかさ、野球の方が点入るよね？」とか言うてきて、あれはまた競技違うし、攻守が分かれてるし、ってか話しかけるなよ、気が散るから。黙って座っとけよ。って感じですよ？すると、「あーっ！ゴールの近くでボール持ってるのに何でやめちゃうの、

## スポーツは、結果までの「過程・経緯」を楽しむものなり

あの人？」・・・でました恒例のオフサイドわからないパターン。（説明してもわかんねーんだからいちいち聞くなよ。今までもさんざん説明されてきたやろ！）って感じで、まあたまに奥さんと見るんですね、無理やり日本のユニフォーム着させたりして。って、翌日なんですけど、見れなかった試合が気になり、ダイジェストを見たんですね。いやー、なかなかすごいゴールシーンなどがありますね～。そうかそうか、こんなゴールでどこどこが勝ったんやな・・・って見ていると、またまたでました私の奥さん。「ねえねえ、こっちの方が面白くない？いっぱい点入ってるよ、ほら、ほら。」「あっ、良い事思いついた。ともくん（私）さ、こっち見ればいいじゃん。いつものやつは2時間くらいやってって、点入らない時あるし、ボールがあっちいってこっちいって、結局1点とかしか入らないとかあるでしょ？ほら、ともくん効率的じゃんいつも。だからこっち見た方が効率的だよ！」・・・うるせーし！ゴールシーンだけみたくねーし！過程がみてーし。F1とか駅伝とか最後のゴールだけ見ても意味ねーし。何らな大好きなフィギュアも採点だけ見ればい～じゃん。・・・何と云うか、いますよね、分かってない人って・・・。